

(作成年月日) 2025年7月30日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

食道癌術前化学療法における DCF 療法と FLOT 療法の安全性を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

食道癌の患者さんに対して、手術前の補助治療として日常診療で行われている DCF (ドセタキセル+シスプラチン+5-FU) 療法、FLOT (5-FU+オキサリプラチン+ドセタキセル) 療法について、副作用や治療効果を調査することで適切な治療選択や副作用の管理方法の開発に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

局所進行切除可能食道癌の患者さんで、2022年7月から2025年4月の期間に腫瘍内科で術前の化学療法を受けられた方

○利用する情報

情報：年齢、性別、原発部位、組織型、病期診断、ECOG Performance Status (がん患者さんの全身状態を日常生活の活動レベルで評価する指標)、治療開始日および終了日、治療中止理由、有害事象の有無と有害事象名 (Grade3以上)、手術の有無、術後病期診断、病理学的効果判定、R0切除の有無 (手術でがんを取りきれたかどうか)、死亡日・死因または最終生存確認日

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部 がんセンター 講師 大北 仁裕

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 がんセンター 担当医師 喜田 行洋

電話 087-891-2081